

病院機能指標

項目番号	指標名	項目の定義	期間	単位	令和6年度 当院
診療に係る項目					
001	先進医療実施数	1年間の先進医療診療の実施数	令和6年度1年間	件	0
002	手術室内での手術件数	DPCデータを元に算出した、手術室で行われた手術(輸血、内視鏡的処置、血管への経皮的処置等を除く)の件数です。ただし、複数術野の手術など、1手術で複数手術を行った場合でも、同一日の複数手術は合わせて1件としてカウント	令和6年度1年間	件	8564
003	緊急時間外手術件数	DPCデータを元に算出した、緊急に行われた手術(輸血、内視鏡的処置、血管への経皮的処置等を除く)で、かつ時間外加算、深夜加算、休日加算を算定した手術件数です。あらかじめ計画された時間外手術は除きます。複数術野の手術など、1手術で複数手術を行った場合でも、同一日の複数手術は合わせて1件としてカウント	令和6年度1年間	件	785
004	手術技術度DとEの手術件数	DPCデータを元に算出した、外科系学会社会保険委員会連合(外保連)「手術報酬に関する外保連試案(第9.2版 令和元年11月、第9.3版 令和3年11月)」において技術度DおよびEに指定されている手術の件数です。令和2年度は厚生労働省科学研究「診断群分類を用いた病院機能評価手法とデータベース利活用手法の開発に関する研究」総括分担研究報告書に収載された「手術Kコードマスター」(第9.2版準拠)、令和3年度、令和4年度は同「手術Kコードマスター」(第9.3版準拠)を使用しました。1手術で複数のKコードがある場合は、主たる手術のみの件数	令和6年度1年間	件	8679
005	手術全身麻酔件数	DPCデータを元に算出した、手術室における手術目的の全身麻酔の件数です。検査などにおける全身麻酔件数は除きます	令和6年度1年間	件	5449
006	重症入院患者の手術全身麻酔件数	DPCデータを元に算出した、医科診療報酬点数表における、「L008 マスク又は気管内挿管による閉鎖循環式全身麻酔(麻酔困難な患者)」の算定件数	令和6年度1年間	件	732
007	臓器移植件数(心臓・肝臓・小腸・肺・膵臓)	各年度1年間の、心臓・肝臓・小腸・肺・膵臓の合計移植件数です。同時複数臓器移植の場合は1件として計上	令和6年度1年間	件	該当外
008	臓器移植件数(造血幹細胞移植)	各年度1年間の造血幹細胞移植の件数	令和6年度1年間	件	31

病院機能指標

項目番号	指標名	項目の定義	期間	単位	令和6年度 当院
009	脳梗塞の早期リハビリテーション実施率	DPCデータを元に算出した、緊急入院した脳梗塞症例（再梗塞を含みます）に対する早期リハビリテーション実施率（％）です。 分子：入院4日以内にリハビリテーションが開始された患者数です。 分母：最も医療資源を投入した病名が脳梗塞の患者で、発症から3日以内、且つ緊急入院した患者数です。院内発症した脳梗塞症例は含みません。 ※3日以内退院と転帰が死亡である場合は分子・分母から除きます。	令和6年度1年間	％	89.47
010	急性心筋梗塞患者における入院当日もしくは翌日のアスピリン投与率	DPCデータを元に算出した、急性心筋梗塞患者における入院当日もしくは翌日のアスピリン投与率（％）です。 分子：入院翌日までにアスピリンが投与された患者数です。 分母：最も医療資源を投入した病名が急性心筋梗塞の患者で、且つ緊急入院した患者数※緊急入院に限り、再梗塞を含みます。	令和6年度1年間	％	98.02
011	新生児のうち、出生時体重が1500g未満の数	DPCデータを元に算出した、自院における出生時体重が1500g未満新生児の出生数です。死産は除きます	令和6年度1年間	件	27
012	新生児特定集中治療室(NICU)実患者数	DPCデータを元に算出した、医科診療報酬点数表における、「A302 新生児特定集中治療室管理料」および「A303-2 総合周産期特定集中治療室管理料(新生児集中治療室管理料)」を算定する新生児特定集中治療室(NICU)にて集中的に治療を行った実人数です(延べ人数ではありません)。	令和6年度1年間	件	392
013	緊急帝王切開数	DPCデータを元に算出した、医科診療報酬点数表における、①「K898 帝王切開術1-緊急帝王切開」の算定件数と、②「K898 帝王切開術2-選択帝王切開」且つ「予定入院以外のもの」の算定件数を合わせた件数です。分娩患者に対する割合などではなく実数として評価	令和6年度1年間	件	212
014	直線加速器による定位放射線治療患者数	DPCデータを元に算出した、医科診療報酬点数表における、「M001-3 直線加速器による放射線治療」の算定件数	令和6年度1年間	件	117
015	放射線科医がCT・MRIの読影レポート作成を翌営業日までに終えた割合	1年間の「翌営業日までに放射線科医が読影したレポート数」を「CT・MRI 検査実施件数」で除した割合（％）	令和6年度1年間	％	96.4
016	放射線科医が核医学検査の読影レポート作成を翌営業日までに終えた割合	1年間の「翌営業日までに放射線科医（および、核医学診療科医）が読影したレポート数」を「核医学検査実施件数」で除した割合（％）	令和6年度1年間	％	72.8

病院機能指標

項目番号	指標名	項目の定義	期間	単位	令和6年度 当院
017	病理組織診断件数	DPCデータを元に算出した、医科診療報酬点数表における、「N000 病理組織標本作製(T-M)」および「N003 術中迅速病理組織標本作製(T-M/OP)」の算定件数	令和6年度1年間	件	10772
018	術中迅速病理組織診断件数	DPCデータを元に算出した、医科診療報酬点数表における、「N003 術中迅速病理組織標本作製(T-M/OP)、N003-2 術中迅速細胞診」の算定件数	令和6年度1年間	件	864
019	薬剤管理指導料算定件数	DPCデータを元に算出した、医科診療報酬点数表における、「B008 薬剤管理指導料(1)(2)」の算定件数	令和6年度1年間	件	12325
020	外来で化学療法を行った延べ患者数	DPCデータを元に算出した、医科診療報酬点数表における、「B001-2-12 外来腫瘍化学療法診療料」、「第6部注射通則6外来化学療法加算」の算定件数	令和6年度1年間	件	17030
021	無菌製剤処理料算定件数	DPCデータを元に算出した、医科診療報酬点数表における、「G020 無菌製剤処理料(1)(2)」の算定件数です。入院診療と外来診療の合計	令和6年度1年間	件	17548
022	褥瘡発生率	褥瘡の定義は、「DESIGN-Rでd2以上(深さ判定不能含む)、あるいはNAUAPの分類にてステージⅡ以上(判定不能含む)に該当する褥瘡」としました。年間入院患者数に対する、新しく褥瘡が発生した患者数の比率(%)	令和6年度1年間	%	1.29
023-1	手術あり肺血栓塞栓症予防対策実施率	当該項目は令和5年度より公益財団法人日本医療機能評価機構「医療の質可視化プロジェクト適用指標 計測手順書」5に基づき算出しています。令和4年度以前は、独立行政法人国立病院機構が平成27年9月に発表した「国立病院機構臨床評価指標Ver. 3. 1計測マニュアル」6に基づき算出しています。具体的にはDPCデータを元に、特定の手術を実施した患者に対する「肺血栓塞栓症予防管理料」の算定割合を算出するものです。項目の詳細は脚注のURLに掲載されている資料をご覧ください。	令和6年度1年間	%	80.87
023-2	手術あり患者の肺塞栓症の発生率	当該項目は令和5年度より公益財団法人日本医療機能評価機構「医療の質可視化プロジェクト適用指標 計測手順書」7に基づき算出しています。令和4年度以前は、独立行政法人国立病院機構が平成27年9月に発表した「国立病院機構臨床評価指標Ver. 3. 1計測マニュアル」8に基づき算出しています。具体的にはDPCデータを元に、特定の手術を実施した患者に対する「肺血栓塞栓症」の発生割合を算出するものです。項目の詳細は脚注のURLに掲載されている資料をご覧ください。	令和6年度1年間	%	0.14

病院機能指標

項目番号	指標名	項目の定義	期間	単位	令和6年度 当院
024	多剤耐性緑膿菌(MDRP)による院内感染症発生患者数	対象年度1年間の新規MDRP感染症発生患者数	令和6年度1年間	件	0
025	CPC(臨床病理検討会)の検討症例率	対象年度1年間のCPC(臨床病理検討会)の件数を死亡患者数で除した割合(%)	令和6年度1年間	%	1.92
026	新規外来患者数	対象年度1年間に新規に患者番号を取得し、かつ診療録を作成した患者数	令和6年度1年間	件	12632
027	初回入院患者数	対象年度1年間の入院患者のうち、入院日から過去1年間に自院での入院履歴が無い入院患者数	令和6年度1年間	人	10113
028	10例以上適用したクリニカルパス(クリティカルパス)の数	対象年度1年間に10例以上適用したクリニカルパスの数	令和6年度1年間	件	357
029	在院日数の指標	令和4年度の数値は、令和4年度全調査対象医療機関の全体の在院日数の平均値を、全国の疾患構成に補正した医療機関別の在院日数で除した値	-	-	令和8年3月更新予定
030	患者構成の指標	令和4年度の数値は、医療機関別在院日数(DPC毎の在院日数を全国平均に合わせた値)を、令和4年度全調査対象医療機関の全体の在院日数の平均値で除した値	-	-	
031	指定難病患者数	対象年度1年間の指定難病実患者数	令和6年度1年間	人	3374

病院機能指標

項目番号	指標名	項目の定義	期間	単位	令和6年度 当院
032	超重症児の手術件数	DPCデータを元に算出した、医科診療報酬点数表における、「A212-1-イ 超重症児入院診療加算」および「A212-2-イ 準超重症児入院診療加算」を算定した患者の手術件数(医科診療報酬点数表区分番号K920、K923、K924(輸血関連)以外の手術)	令和6年度1年間	件	3
教育に係る項目					
033	臨床研修医採用人数(医科)	臨床研修プログラム1年目の人数	令和6年度1年間	人	51
034	他大学卒業の初期研修医の採用割合(医科)	臨床研修医のうち、他大学卒業の臨床研修医の採用割合(%)	令和6年6月1日時点	%	31.4
035	専門医、認定医の新規資格取得者数	自大学の専門研修プログラム修了者のうち令和4年度に専門医認定試験に合格し、対象年度中に専門医認定書を受けた者の延べ人数。「ID75 専門医の新規資格取得者数(歯科)」を含めた全数	令和6年度1年間	人	141
036	臨床研修指導医数	医籍を置く医師のうち、臨床経験7年目以上で指導医講習会を受講した臨床研修指導医の人数	令和6年6月1日時点	人	159
037	専門研修コース(後期研修コース)の新規採用人数(医科)	専門研修プログラム一年目の人数です。国立大学病院が設置したプログラムに採用した人数	令和6年6月1日時点	人	88
038	看護職員(保健師・助産師・看護師、准看護師の有資格者)の研修受入数(外部の医療機関などから)	各年度1年間の外部の医療機関などからの研修受け入れ延べ人日(人数×日数)	令和6年度1年間	人日	320
039	看護学生の受入実習学生数(自大学から)	各年度1年間の保健学科・看護学科などの自大学の実習学生延べ人日(人数×日数)	令和6年度1年間	人日	6623

病院機能指標

項目番号	指標名	項目の定義	期間	単位	令和6年度 当院
040	看護学生の受入実習学生数(自大学以外の養成教育機関から)	各年度1年間の自大学以外の養成教育機関からの実習学生延べ人日(人数×日数)	令和6年度1年間	人日	3388
041	薬剤師の研修受入数(外部の医療機関などから)	各年度1年間の外部の医療機関などからの研修受け入れ延べ人日(人数×日数)	令和6年度1年間	人日	5
042	薬学生の受入実習学生数(自大学から)	各年度1年間の自大学の実習学生延べ人日(人数×日数)	令和6年度1年間	人日	該当外
043	薬学生の受入実習学生数(自大学以外の養成教育機関から)	各年度1年間の自大学以外の養成教育機関からの実習学生延べ人日(人数×日数)	令和6年度1年間	人日	950
044	その他医療専門職の研修受入数(外部の医療機関などから)	各年度1年間の外部の医療機関などからの研修受け入れ延べ人日(人数×日数)	令和6年度1年間	人日	321
045	その他医療専門職学生の受入実習学生数(自大学から)	各年度1年間の自大学の実習学生延べ人日(人数×日数)	令和6年度1年間	人日	該当外
046	その他医療専門職学生の受入実習学生数(自大学以外の養成教育機関から)	各年度1年間の自大学以外の養成教育機関からの実習学生延べ人日(人数×日数)	令和6年度1年間	人日	2552
047	全医療従事者向け研修・講習会開催数	各年度1年間に実施された全医療従事者向け研修・講習会(医療安全(薬剤, 感染, その他)講習会や医療倫理講習会などを含む)の開催数	令和6年度1年間	件	20

病院機能指標

項目番号	指標名	項目の定義	期間	単位	令和6年度 当院
048	初期臨床研修指導医講習会の新規修了者数	各年度中に自院に在籍中に新たに臨床研修指導医講習会を修了した人数	令和6年度1年間	人	28
049	専門研修(基本領域)新規登録者数	各年6月1日時点の基本領域(19領域)における専門研修プログラム新規登録者数の実人数	令和6年6月1日時点	人	84

研究に係る項目

050	企業主導治験の件数	期間内に新たに治験依頼者と新規契約した企業主導の治験数と調査対象年度以前に開始し、期間内も継続して実施した件数の合計	令和6年度1年間	件	108
051	医師主導治験の件数	期間内に新たに治験計画届を提出した医師主導治験数と、調査対象年度以前に開始し、期間内も継続して実施した件数の合計	令和6年度1年間	件	4
052	臨床研究法を遵守して行う臨床研究数	期間内に新たにjRCT(Japan Registry of Clinical Trials)に公開された臨床研究(臨床研究法を遵守して行う努力義務研究を含む)の件数と、調査対象年度以前に開始し、期間内も継続して実施した件数の合計	令和6年度1年間	件	117
053	認定臨床研究審査委員会の新規審査研究数	期間内に自施設に設置した認定臨床研究審査委員会で審査した新規臨床研究数	令和6年度1年間	件	8
054	臨床研究専門職の合計FTE	大学病院に雇用されている臨床研究専門職(研究・開発戦略支援者(プロジェクトマネジャー)、調整・管理実務担当者(スタディマネジャー)、CRC、モニター、データマネジャー、生物統計学専門家、監査担当者、臨床薬理専門家、倫理審査を行う委員会の事務担当者、教育・研修担当者、臨床研究相談窓口担当者、研究推進担当)の合計FTE	令和6年4月1日時点	件	27.2
055	研究推進を担当する専任教員数	各国立大学病院の臨床研究支援部門に所属し、研究・開発戦略支援者(プロジェクトマネジャー)、調整・管理実務担当者(スタディマネジャー)、CRC、モニター、データマネジャー、生物統計学専門家、監査担当者、臨床薬理専門家、倫理審査を行う委員会の事務局担当者、教育・研修担当者、臨床研究相談窓口担当者などの業務を担当している、もしくは研究推進を担当している専任教員	令和6年4月1日時点	人	6

病院機能指標

項目番号	指標名	項目の定義	期間	単位	令和6年度 当院
056	臨床研究の結果(医師主導治験含む)から薬事承認に至った製品数	期間内に承認された医薬品、医療機器、再生医療等製品のうち、自施設が主導して行った臨床研究(医師主導治験含む)の結果から薬事承認に至った製品(既承認製品の適応追加等も含む)の数	令和6年度1年間	件	0
地域連携に係る項目					
058	救命救急患者数	DPCデータを元に算出した、救命救急患者の受け入れ数	令和6年度1年間	件	5642
059	二次医療圏外からの外来患者の割合	各年度1年間の自施設の当該二次医療圏外に居住する外来患者の延べ数を、外来患者の延べ数で除した割合(%)	令和6年度1年間	%	44.9
060	公開講座等(セミナー)の主催数	各年度1年間に自院が主催した市民向けおよび医療従事者向けの講演会、セミナーなどの開催数	令和6年度1年間	件	20
061	地域への医師派遣数	地域の医療を安定的に維持することを目的に、常勤医として、自院の外へ派遣している医師数	令和6年6月1日時点	人	1207
062	地域医療行政への関与件数	各年度1年間の、大学病院から各地域の行政機関の委員会・協議会等へ参画している件数	令和6年度1年間	件	82
国際化に係る項目					
063	自病院で総合窓口での患者対応が可能な言語数(日本語を除く)	自病院で総合窓口での患者への対応が可能な言語数(通訳業務委託, ボランティアによる通訳サービスなどを含みます)	令和6年6月1日時点	カ国語	20
064	院内案内の表示言語数(日本語を除く)	院内案内の表示言語数	令和6年6月1日時点	カ国語	1

病院機能指標

項目番号	指標名	項目の定義	期間	単位	令和6年度 当院
065	病院ホームページの対応言語数(日本語を除く)	病院ホームページ(トップページ)の対応言語数	令和6年6月1日時点	カ国語	0
066	海外大学病院及び医学部との交流協定締結数	海外大学病院および医学部との交流協定の締結数(その他、病院が主体部局である大学間交流協定を含む。)	令和6年6月1日時点	件	6

運営に係る項目

067-1	病床稼働率(一般病床)	各年度1年間の、一般病床における病床稼働率です。以下の式で算出します。 病床稼働率=(「入院患者延数」÷「延稼働病床数」)×100	令和6年度1年間	%	82.5
067-2	病床稼働率(精神病床)	各年度1年間の、精神病床における病床稼働率です。以下の式で算出します。病床稼働率=(「入院患者延数」÷「延稼働病床数」)×100	令和6年度1年間	%	81.8
067-3	病床稼働率(結核病床)	各年度1年間の、結核病床における病床稼働率です。以下の式で算出します。病床稼働率=(「入院患者延数」÷「延稼働病床数」)×100	令和6年度1年間	%	該当外
068-1	平均在院日数(一般病床)	各年度1年間の、一般病床における平均在院日数です。以下の式で算出します。平均在院日数=「在院患者延数」÷((「新入院患者数」+「退院患者数」)÷2)	令和6年度1年間	日	9.96
068-2	平均在院日数(精神病床)	各年度1年間の、精神病床における平均在院日数です。以下の式で算出します。平均在院日数=「在院患者延数」÷((「新入院患者数」+「退院患者数」)÷3)	令和6年度1年間	日	73.65
068-3	平均在院日数(結核病床)	各年度1年間の、結核病床における平均在院日数です。以下の式で算出します。平均在院日数=「在院患者延数」÷((「新入院患者数」+「退院患者数」)÷4)	令和6年度1年間	日	該当外

病院機能指標

項目番号	指標名	項目の定義	期間	単位	令和6年度 当院
069-1	病床回転数(一般病床)	各年度1年間の、一般病床における病床回転数です。以下の式で算出します。病床回転数＝(365÷平均在院日数)×(病床稼働率(%)÷100)	令和6年度1年間	回	30.2
069-2	病床回転数(精神病床)	各年度1年間の、精神病床における病床回転数です。以下の式で算出します。病床回転数＝(365÷平均在院日数)×(病床稼働率(%)÷101)	令和6年度1年間	回	4.1
069-3	病床回転数(結核病床)	各年度1年間の、結核病床における病床回転数です。以下の式で算出します。病床回転数＝(365÷平均在院日数)×(病床稼働率(%)÷102)	令和6年度1年間	回	該当外
070	紹介率(医科)	各年度1年間の、医科診療科(歯科系および歯科口腔外科を除く診療科)の紹介率です。以下の式で算出します。紹介率＝(紹介患者数＋救急車搬入患者数)÷初診患者数×100	令和6年度1年間	%	96.4
071	逆紹介率(医科)	各年度1年間の、医科診療科(歯科系および歯科口腔外科を除く診療科)の逆紹介率です。以下の式で算出します。逆紹介率＝逆紹介患者数÷初診患者数×100	令和6年度1年間	%	107
072	一般病棟の重症度, 医療・看護必要度	(A項目2点以上かつB項目3点以上、A項目3点以上またはC項目1点以上の該当患者延数)÷一般病棟在院患者延数	令和6年度1年間	%	36
073	後発医薬品使用率(数量ベース)	前年10月1日～9月30日の1年間の入院における後発医薬品使用率 後発医薬品使用率＝(後発医薬品使用数量÷後発医薬品切替可能数量(※))×100 (※)後発医薬品切替可能数量＝後発医薬品のある先発医薬品の使用数量＋後発医薬品の使用数量	令和6年度1年間	%	85
074	現金収支率(病院セグメント)	会計年度1年間の、現金収支率です。決算時に文部科学省へ提出する補足資料様式7「年度収入・支出決算額調書」のうち「附属病院セグメント」に記載した値から算出します。 現金収支率(病院セグメント)＝(収入金額(※1)÷支出金額(※2))×100 (※1)収入金額＝前年度繰越計＋収入計－期末目的積立金等 (※2)支出金額＝支出計＋期末運営費交付金債務＋引当金増減額	令和6年度1年間	-	算出不可： 現金収支についてはセグメント分けをしていない

病院機能指標

項目番号	指標名	項目の定義	期間	単位	令和6年度 当院
075	業務損益収支率(病院セグメント)	各年度1年間の、業務損益収支率です。財務諸表(損益計算書)の経常収益、経常費用から算出します。(別院がある病院については、別院も含みます。)業務損益収支率=(経常収益÷経常費用)×100	令和6年度1年間	%	97.19
076	債務償還経費占有率	各年度1年間の、債務償還経費占有率です。以下の式で算出します。 下記のa+b a:(施設整備債務償還経費(PFI活用も含む)÷診療報酬請求金額)×100 b:(設備整備債務償還経費(PFI活用も含む)÷診療報酬請求金額)×100	令和6年度1年間	%	3.9
077	院外処方せん発行率	各年度1年間の、院外処方せん発行率です。以下の式で算出します。 院外処方せん発行率=(外来処方せん枚数(院外))÷(外来処方せん枚数(院外)+外来処方せん枚数(院内))×100	令和6年度1年間	%	9.6

歯科に係る項目

078	研修指導歯科医数	各年度1年間に在籍した歯科医師のうち、臨床経験7年以上で指導歯科医講習会を受講した臨床研修指導歯科医、または臨床経験5年以上で日本歯科医学会・専門分科会の認定医・専門医の資格を有し、指導歯科医講習会を受講した臨床研修指導歯科医の人数	令和6年度1年間	人	8
079	専門医, 認定医の新規資格取得者数(歯科)	自大学の専門研修プログラム修了者のうち各年度一年間に専門医認定試験に合格し、各年度中に専門医認定書を受けた者の延べ人数	令和6年度1年間	人	0
080	初期研修歯科医採用人数	臨床研修歯科医採用人数	令和6年6月1日時点	人	5
081	歯科衛生士の受入実習学生数	各年度1年間の、実習受入学生の延べ人数(人数×日数)	令和6年度1年間	人	236
082	年間延べ外来患者数(歯科)	各年度1年間の、歯学部附属病院、医科と歯科が統合された大学病院の歯科部門、歯学部のない大学病院の歯科口腔外科診療科の延べ外来受診患者数	令和6年度1年間	人	26594

病院機能指標

項目番号	指標名	項目の定義	期間	単位	令和6年度 当院
083	周術期口腔機能管理料算定数	各年度1年間の、周術期口腔機能管理料算定件数(算定延べ数)	令和6年度1年間	件	4785
084	歯科領域の特定疾患患者数	各年度1年間の、歯科特定疾患療養管理料を算定した患者数(算定延べ数)	令和6年度1年間	人	4291
085	紹介率(歯科)	各年度1年間の、歯科系および歯科口腔外科診療科の紹介率です。以下の式で算出します。紹介率(歯科)=(紹介患者数+救急車搬入患者数)÷初診患者数×100	令和6年度1年間	%	99
086	逆紹介率(歯科)	各年度1年間の、歯科系および歯科口腔外科診療科の逆紹介率です。以下の式で算出します。逆紹介率(歯科)=逆紹介患者数÷初診患者数×100	令和6年度1年間	%	35.8